

集団リハビリの効果と実施方法の工夫

当院では一部の病棟で「**集団リハビリ**」を導入しています。集団リハビリ導入前と導入後と比較すると平均離床率が大幅に向上〈約41%⇒約64%〉し、病棟の雰囲気明るくなりました。また、アンケートの結果では多くの患者さんからご好評もいただいています。そんな集団リハビリに安全・安心に参加いただけるよう当院では感染対策で次のような工夫をしています。

1) 内容ごとの対策調整

実施する内容によって感染リスクが異なる事に着目し、リスク高⇒低の順位付けをして対策方法を調整しています。

2) 参加者ごとの対策と内容を調整

患者さんによってはマスクが出来なかったり、感染対策を理解することが困難な方もいます。参加者ごとの対策方法の調整や参加者の傾向（認知度・身体機能）で実施場所・内容を調整して実施しています。

今後も安全で患者さんに喜んでいただけるよう取り組んでいきます。



リハビリ新聞



豊田えいせい病院
2021年
3月25日
第23号

感染予防の徹底

保健所の方からの感染症対策に関する指導を受け各個人が徹底出来るように心がけています。

これまでも感染予防策は行っていましたが、今回のクラスターを経験して更に意識が高まり知識も得たと感じています。

今後も患者さんに安心して頂けるよう感染予防対策は継続して取り組んでいきます。



アルコール消毒の実施



マスク装着の徹底

重いものを持つときのコツ ～リハビリ小ネタ～

片付けや衣替えなど、何かと重いものを持つ機会がある季節になりました。

そこで今回は、重いものを持つときに腰を痛めにくい方法を紹介したいと思います。

【ポイント】

- ①荷物はなるべく身体の近くで持つ
支点(持つ場所)から力点(荷物)が遠くなるほど大きな力が必要になる。
- ②中腰で持たない
中腰で持った時の腰への負担は普通に立っている時の**2.2倍！！**
- ③脚の力を使う
低い位置の物を持つときはしっかりしゃがんでから持ち上げましょう。
※しゃがまずに持つと中腰になってしまいます！



継続して感染対策を行います

豊田えいせい病院 診療技術部

回復期リハビリ科 TEL : 0538-34-6123 FAX : 0538-34-6231

療 養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通

通 所リハビリ科 TEL : 0538-34-6223 FAX : 0538-34-6222

訪 問リハビリ科 TEL : 0538-34-6137 FAX : 0538-34-6231